

平戸 春日の食と暮らしの暦



旬の定番ごちそう

煮しめ

人が寄り合うとき、行事のときの定番。サイメ、ニンジン、ゴボウ、シタケ、干し大根、コンニャク、昆布、高野豆腐など、行事や季節によって素材を整える。出汁はもちろんアゴ。

混ぜご飯

ご馳走の定番。ご飯は塩を少し入れて炊く。ゴボウ、シタケ、ニンジン、干し大根などをしょう油、砂糖、みりんなどで調味し、汁がなくなるまで煮つ、炊き上がったご飯と混ぜる。

お祝いの料理、精進の料理

*焼き豆腐はお祝いするとき、揚げ豆腐は精進のときも使う。
*寿司はお祝いのときだけ、混ぜご飯は精進のときでもよい。寿司はいなり寿司が多い。

紅梅漬け ~ 評判の創作漬物 ~

ゆでたフキと、湯で戻して細かく刻んだ干し大根に砂糖、塩、酢を加えて冷やす。そこに梅を4つに割って加えて1週間漬ける。さらにアサギを加える。冷蔵庫で1年は保存できる。

愛情スイーツ

「じいちゃんが好きなので」

お米のせんべい(へぎもち)

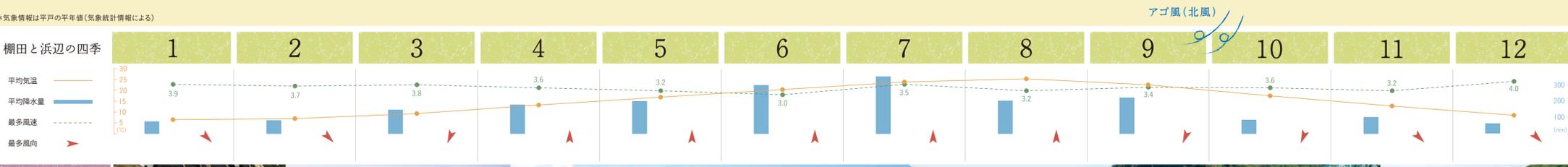
餅をついて薄く伸ばし、数センチの短冊形に切って、乾燥させた伝統的な菓子。何回も裏返しながら1週間ほど乾かす。1年間保存できる。7歳でおこした炭火であぶって食べる。おいしくて止まらない。「主人が大好きなんです」。

イモだんご

上新粉の団子に、サツマイモを蒸してつくったあんをまぶす。「じいちゃんが好きなので」という愛情団子。

焼き米は「こうばしくて、おいしい」

昔は、稲の発芽を促進するために、モミを種池に浸してから田にまき、余ったモミは焼き米にした。濡れたままのモミを、中の米が色づくまで、辛抱強く、時間をかけて煎る。次に口でついてモミ殻をはずし、皮も除く。種モミをまく季節だけの楽しみだった。



棚田の作業

作業	時期
くね返し 1月	(年明けに再度土をむくり返す)
代播き 3月	3/5 稲苗蒔き
田植え 4月初旬~下旬	
収穫 8/15~9/10	
ほどこき 10月	(収穫が終わったあとに土をむくり返す)

年中行事

行事	時期
初詣 1/1 (春日神社)	
若水汲み 1/1 (各家)	
安満岳初詣 1/1	
初詣り 1/3 (公民館)	
初祈禱・お札貼り 1/3	
願立願成(5カ所社・総代宅) 門立して 1/6	
鬼開き・七草がゆ 1/7	
餅・もぐら打ち 1/14	
女子講(観音講) 1/15 (当番の家)	
雛祭り・桃の節句 3/3	
春の彼岸 3/中旬	
川祭り 3/18 (集落)	
朝日祝い 4/第1日曜 (公民館)	
種池祝い 4月	
端午の節句 5/5	
麦刈祭 5/中旬 (総代宅)	
サナボリ(早苗振り祝) 6/上旬(第1日曜 公民館)	
御堂祭り 6/上旬(御堂)	
川祭り 6月(各家)	
土用祭り 7/20 (各家の池祭り、川祭り)	
実盛様(虫送り) 7月	
土用祭り 7/20 (各家の池祭り、川祭り)	
盆 8/13-16	
川祭り 9月(集落)	
秋の彼岸 9/中旬	
春日神社大祭 10/10	
春日神社大祭 10/10	
牛神祭り 11月最初の丑の日(春日神社)	
丸尾様祭り 12/4-6の間(川祭り、池祭り(各家))	
夕節句(すずし節句) 12/13	
霜月祭り 12月	
霜月祭り 12/28	
正月飾り 12/30	

魚

魚	旬
アアラカブ(カサゴ)	1年中 ○みそ汁、から揚げ *アラカブのみそ汁はおいしい!
クサビ(ペラ)	5月~6月 脂がのる時期 ○から揚げ、背切りの酢みそあえ、塩焼き
ヤリイカ	3月~10月 ○さしみ、みそ煮
カメノテ	5月~6月 1年中採れるが、実が入っている時期 ○塩ゆで
ムラサキウニ(春ウニ 潮取り)	*4/20~5/26 ○塩ゆで、ウニみそ
ムラサキウニ(秋ウニ もぐり・船取り)	*5/1~5/26
カタクチ(ムラサキイガイ)	5~6月 実が入っておいしいのはこの時期 ○ゆでてしょう油を落とす *ムール貝に似ているが、それより小さい
カタクチ(カタカイ)	5月~6月 卵もとれる。○塩ゆで、炊き込みご飯
アサ	6月終~7月 収穫
ウリ・キュウリ	8月 収穫
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

甲殻類

甲殻類	旬
ミズイカ(アオリイカ)	9月~1月 ○さしみ
ガンセキ(マイカ)	12月下旬~4月
スルメイカ	12~1月 ○イカの塩から
イセエビ	*8/21~5/20 ふつうの人では獲れない ○さしみ、みそ汁
ナマコ(矛突き)	*12/21~3/31 ○大根おろしあえ
ナマコ(もぐり1期)	*1/8~2月末
アワビ(矛突き)	*12/21~8/31 ○さしみ、バター焼き、酒蒸し、蒸し焼きなど、好きなように!
アワビ(もぐり1期)	*1/8~2月末
サザエ	1月~3月 ○つぼ焼き
トコブシ	1年中
カサエ	1年中
ツガニ	9月 ○みそ汁
ツガニ(モクスガニ)	9月 ○みそ汁
サツマイモ	10月~11月 収穫
アカイモ(サトイモ)	11月 収穫
ダイコン	11月初 収穫
ジャガイモ	12月半~1月半 収穫
ハクサイ	12月

貝類

貝類	旬
クズマ(ヒサザガイ)	1年中 ○酢め
ミナ	1年中 ○ゆで、酢め、ミナご飯
カサエ	1年中
アサ	6月終~7月 収穫
ウリ・キュウリ	8月 収穫
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

海藻

海藻	旬
カジメ	*12/21~5/31 ○みそ汁、みそ煮 春日では、1月~3月によく食べる。
アオサ(潮取り)	*3/1~3/31 ○みそ汁、お吸い物
テングサ(潮取り)	*4/1~8/31 ○ところん
テングサ(もぐり1期)	*5/1~5/31
トサカ	5月~8月 ○酢め
テナガエビ	4月中旬 ○塩焼き
アサ	6月終~7月 収穫
ウリ・キュウリ	8月 収穫
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

川の幸

川の幸	旬
ワカメ	4月 旬
アサ	6月終~7月 収穫
ウリ・キュウリ	8月 収穫
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

根菜類・果菜類・菌類

根菜類・果菜類・菌類	旬
ジャガイモ	12月半~1月半 収穫
ニンジン	1年中 種まきから3~4月まで収穫できる
ラッキョウ	5月 収穫
ウリ・キュウリ	8月 収穫
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

山菜

山菜	旬
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

里山の幸

里山の幸	旬
シイタケ	菌打ち2月 3年めくらいからシイタケがでる。
タラの芽	4月~5月 ○天ぷら、焼く、ゆでる
ツツ	4月半~5月半 ○ツツの煮しめ *ツツの煮しめはおいしい
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

根菜類・果菜類・菌類

根菜類・果菜類・菌類	旬
ジャガイモ	12月半~1月半 収穫
ニンジン	1年中 種まきから3~4月まで収穫できる
ラッキョウ	5月 収穫
ウリ・キュウリ	8月 収穫
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

山菜

山菜	旬
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

里山の幸

里山の幸	旬
シイタケ	菌打ち2月 3年めくらいからシイタケがでる。
タラの芽	4月~5月 ○天ぷら、焼く、ゆでる
ツツ	4月半~5月半 ○ツツの煮しめ *ツツの煮しめはおいしい
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

根菜類・果菜類・菌類

根菜類・果菜類・菌類	旬
ジャガイモ	12月半~1月半 収穫
ニンジン	1年中 種まきから3~4月まで収穫できる
ラッキョウ	5月 収穫
ウリ・キュウリ	8月 収穫
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

山菜

山菜	旬
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

里山の幸

里山の幸	旬
シイタケ	菌打ち2月 3年めくらいからシイタケがでる。
タラの芽	4月~5月 ○天ぷら、焼く、ゆでる
ツツ	4月半~5月半 ○ツツの煮しめ *ツツの煮しめはおいしい
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

根菜類・果菜類・菌類

根菜類・果菜類・菌類	旬
ジャガイモ	12月半~1月半 収穫
ニンジン	1年中 種まきから3~4月まで収穫できる
ラッキョウ	5月 収穫
ウリ・キュウリ	8月 収穫
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

山菜

山菜	旬
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

里山の幸

里山の幸	旬
シイタケ	菌打ち2月 3年めくらいからシイタケがでる。
タラの芽	4月~5月 ○天ぷら、焼く、ゆでる
ツツ	4月半~5月半 ○ツツの煮しめ *ツツの煮しめはおいしい
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

根菜類・果菜類・菌類

根菜類・果菜類・菌類	旬
ジャガイモ	12月半~1月半 収穫
ニンジン	1年中 種まきから3~4月まで収穫できる
ラッキョウ	5月 収穫
ウリ・キュウリ	8月 収穫
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

山菜

山菜	旬
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

里山の幸

里山の幸	旬
シイタケ	菌打ち2月 3年めくらいからシイタケがでる。
タラの芽	4月~5月 ○天ぷら、焼く、ゆでる
ツツ	4月半~5月半 ○ツツの煮しめ *ツツの煮しめはおいしい
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

根菜類・果菜類・菌類

根菜類・果菜類・菌類	旬
ジャガイモ	12月半~1月半 収穫
ニンジン	1年中 種まきから3~4月まで収穫できる
ラッキョウ	5月 収穫
ウリ・キュウリ	8月 収穫
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

山菜

山菜	旬
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

里山の幸

里山の幸	旬
シイタケ	菌打ち2月 3年めくらいからシイタケがでる。
タラの芽	4月~5月 ○天ぷら、焼く、ゆでる
ツツ	4月半~5月半 ○ツツの煮しめ *ツツの煮しめはおいしい
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

根菜類・果菜類・菌類

根菜類・果菜類・菌類	旬
ジャガイモ	12月半~1月半 収穫
ニンジン	1年中 種まきから3~4月まで収穫できる
ラッキョウ	5月 収穫
ウリ・キュウリ	8月 収穫
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

山菜

山菜	旬
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

里山の幸

里山の幸	旬
シイタケ	菌打ち2月 3年めくらいからシイタケがでる。
タラの芽	4月~5月 ○天ぷら、焼く、ゆでる
ツツ	4月半~5月半 ○ツツの煮しめ *ツツの煮しめはおいしい
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

根菜類・果菜類・菌類

根菜類・果菜類・菌類	旬
ジャガイモ	12月半~1月半 収穫
ニンジン	1年中 種まきから3~4月まで収穫できる
ラッキョウ	5月 収穫
ウリ・キュウリ	8月 収穫
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

山菜

山菜	旬
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

里山の幸

里山の幸	旬
シイタケ	菌打ち2月 3年めくらいからシイタケがでる。
タラの芽	4月~5月 ○天ぷら、焼く、ゆでる
ツツ	4月半~5月半 ○ツツの煮しめ *ツツの煮しめはおいしい
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

根菜類・果菜類・菌類

根菜類・果菜類・菌類	旬
ジャガイモ	12月半~1月半 収穫
ニンジン	1年中 種まきから3~4月まで収穫できる
ラッキョウ	5月 収穫
ウリ・キュウリ	8月 収穫
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

山菜

山菜	旬
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

里山の幸

里山の幸	旬
シイタケ	菌打ち2月 3年めくらいからシイタケがでる。
タラの芽	4月~5月 ○天ぷら、焼く、ゆでる
ツツ	4月半~5月半 ○ツツの煮しめ *ツツの煮しめはおいしい
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

根菜類・果菜類・菌類

根菜類・果菜類・菌類	旬
ジャガイモ	12月半~1月半 収穫
ニンジン	1年中 種まきから3~4月まで収穫できる
ラッキョウ	5月 収穫
ウリ・キュウリ	8月 収穫
ワラビ	4月~5月
フツ(ヨモギ)	4月~5月 ○フツもち、フツだんご *草を払えば、新しい芽がでてくる。

暮らしの形

安満岳を水源とする湧れることのない水と里山の木々、魚・貝・海草が豊かな里海。春日集落の暮らしの形が棚田を守ってきました。

古絵図のなかの春日集落

明暦2年(1656)の史料(田方帳)に、「春日免」の名があり、丸尾や馬あらひなど、現在と変わらぬ地名がみえます。この時代には、すでに広い範囲で田がつくられていたことがわかります。

200年後の「春日牧図」(慶応2年・1866)には、川沿いに広がる田や住居が描かれ、現在とほとんど変わらない春日集落の姿が描かれています。

豊かな磯環境

カジメやアオサを採り磯を歩くと、小さなミナゴコンコンと岩から軋げ落ち、アラカブが釣れたら、夕食はみそ汁に。アワビ、ウニ、ナマコなどをカツギ(潜水矛突漁)で獲っています。春日迎いで獲れるウニは甘みが強く、評判がいいそうです。

生月島との循環的な経済関係

生月島は、江戸時代から日本有数の漁業基地として栄えてきました。春日集落は生月島に米や野菜、里山から伐り出した薪などを提供し、生月からは棚田の肥料をもらう。昭和30年代まで、そのような循環的な経済関係が形成されていました。

春日集落の歴史を伝える「春日集落の歴史」は、春日集落の歴史を伝える重要な資料です。春日集落の歴史は、春日集落の歴史を伝える重要な資料です。春日集落の歴史は、春日集落の歴史を伝える重要な資料です。

春日集落の歴史は、春日集落の歴史を伝える重要な資料です。春日集落の歴史は、春日集落の歴史を伝える重要な資料です。春日集落の歴史は、春日集落の歴史を伝える重要な資料です。

1 春日神社
集落の氏神様。境内には紙園様、天神様、牛神様、お稲荷様、風神様もまつられています。田植えの前の朝日祝いや、終わったときのササボリ、境内の紙園祭、秋の例祭など、農作業や暮らしの節目に彩り添える。その後、お籠りも持ち寄って公民館で会食する。昔は、家々で飽食をし、どこかの家に入って飽食したのちもよかったです。

●春日神社例祭 10/10
宮落でいちばんのお祭り。宵宮には平戸神楽が奉納される。



2 ちから石 春日神社境内
3つの丸い石。境内に集落の人たちが集まる祭りのときなど、若者たちは一番の賑やかなに競い合ったものだといわれる。

3 三界萬霊塔
路によれば、宝暦11年(1761)、「安満岳 法印光隆」の建立とある。仏教で、生命ある万物の霊を供奉するための碑。禁教時代、仏教を信仰している証に建てられたといわれる。

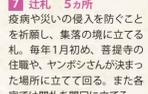


●遊覧船 遊覧船まつり 6月上旬
三界萬霊塔と同じ、仏教信仰の証として建てられたもの。昔は集落の近くにあった。6日程の広さがあり、六高倉仏堂を行っていた。現在は、三界萬霊塔や地蔵といっしょに、シバを供え、ヤンボシさんにまつてもらおう。

4 春日の大桜
道からみえる。この桜が咲くと春日は春爛漫



5 四角い積石の墓 墓地
地元で産する輝石安山岩を使い、40cmほど四角に積み上げた形の墓



6 キリシタン墓
墓地に行く細道の左手に、「古いキリシタン墓が発掘されました」との案内板がある。奥に見える注連飾りのある石間は、お稲荷さんをまつっている。

7 辻札 5か所
疫病や災いの侵入を防ぐことを祈願し、集落の境に立てる札。毎年1月初旬、菩提寺の住職や、ヤンボシさんが決まった場所に立てて回る。また各家では門札を門口に立てる。

8 丸尾様の言い伝え
昔、中国が朝鮮の人が、長崎に行く途中で難破して春日集落の人に助けられたが、船の便りを待ちきれずに、「私を集落の一番高い山にまつてくれ、そうすれば永久に集落の安全を守ってやる」と宣言しててなくなった。その霊をまつて、いまも尚、祭りを絶やさないのだという。この人が流れ着いた日が丸尾様祭の日といわれる。

9 川の神
丸尾山下の川のそばにあるカサ(ツバキ)の木にしめ縄を巻いて祀る。

10 牛小屋
小屋の外で遊ぶ牛の母牛の姿がみられることも、牛飼いの人に育てられた子牛は、1歳半くらいから全国に出荷される。



春日集落 棚田ウォークマップ

11 放牧地
昔はどの家でも農耕用に牛を飼っていた。春から秋まで、朝から夕方放牧地で草を食み、夕方は牛舎に戻された。春、集落に出て野焼きをした。現在、近づくのはむずかしい。

12 人形岩(カクメ石)
大きな岩が重なって、人の立ち姿に似たシルエットをつくっている。江戸時代の「春日牧図」に、既に「カクメ石」の文字がみえる。倒れないのが不思議

13 死霊様
行き倒れた人(無縁仏)やキリシタン御座でなくなった人を葬ったところ(墓)といわれる。ふつう家の敷地内にまつられているが、墓地に移したところもある。周囲はきれいに掃除し、シバを供え、12月にはヤンボシさんに拝んでもらう。

14 安満岳
標高536m。平戸市の最高峰。古くからの信仰の山。山頂には718年(養老2)に勧請した白山比咩権現が鎮座し、その下に西禅寺跡がある。中世には仏教の拠点として栄え、禁教時代以降、かくれキリシタンのオラショで「安満岳の奥の院様」と囁かれている。

15 たたる石 公民館の下
石に少雪たり、登ったりすると、怪我や病気をするといわれ、現在では少し上の石積みに移した石祠をまつっている。春の彼岸と同様、神主さんが川の神、地の神を拜む。

16 馬洗川(ま-あらいがわ)
水量の少ない小さな川だが、ちょうど馬1頭入るくらいの滝壺のような水たまりがある。江戸時代には、ここで馬を洗っていたといわれる。

17 春日公民館
春日集落の拠点。獅子小学校春日分校があった。春日の自然・歴史・文化遺産についての解説パネルが展示されている。駐車場の利用可能

18 丸尾山の神
小春日の川の支流。ダンチクの中に石祠がある。寛永3年(1850)銘。初瀬(その初めめの瀬)のときにどぞオカメ(魚)を供える。

19 小春日の三人隠れ
信徒3人が隠れていたと伝えられる洞窟。燈があがって見つかかたという。春日の人だつた。近くの「ひやみず」は、ここに隠れていた信徒が水を汲みに来たところだといわれる。

20 川の神
タタの巨木の目玉の下にまつていたが、県道整備によって木がなくなり、現在は少し上の石積みに移した石祠をまつっている。春の彼岸と同様、神主さんが川の神、地の神を拜む。

21 丸尾山
棚田の真ん中に立つ小さな岩山。頂上に石祠があり、地元の人「丸尾さま」とよぶ。頂上から一段下った平場からキリシタンの埋葬法にしたがった墓郭が発掘された。十字架山だつたのだからという推測もある。棚田に囲まれた頂上からの棚田の風景は圧巻!

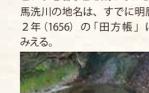
22 春日を楽しむための3か条
棚田ウォークのルールを守り、楽しく過ごしましょう。
1. あせ道に入らない
2. 3月~4月、8月15日~9月15日は農道に車を入らない
3. コミを捨てない

11 放牧地
昔はどの家でも農耕用に牛を飼っていた。春から秋まで、朝から夕方放牧地で草を食み、夕方は牛舎に戻された。春、集落に出て野焼きをした。現在、近づくのはむずかしい。



12 人形岩(カクメ石)
大きな岩が重なって、人の立ち姿に似たシルエットをつくっている。江戸時代の「春日牧図」に、既に「カクメ石」の文字がみえる。倒れないのが不思議

13 死霊様
行き倒れた人(無縁仏)やキリシタン御座でなくなった人を葬ったところ(墓)といわれる。ふつう家の敷地内にまつられているが、墓地に移したところもある。周囲はきれいに掃除し、シバを供え、12月にはヤンボシさんに拝んでもらう。

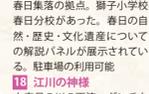


14 安満岳
標高536m。平戸市の最高峰。古くからの信仰の山。山頂には718年(養老2)に勧請した白山比咩権現が鎮座し、その下に西禅寺跡がある。中世には仏教の拠点として栄え、禁教時代以降、かくれキリシタンのオラショで「安満岳の奥の院様」と囁かれている。

15 たたる石 公民館の下
石に少雪たり、登ったりすると、怪我や病気をするといわれ、現在では少し上の石積みに移した石祠をまつっている。春の彼岸と同様、神主さんが川の神、地の神を拜む。



16 馬洗川(ま-あらいがわ)
水量の少ない小さな川だが、ちょうど馬1頭入るくらいの滝壺のような水たまりがある。江戸時代には、ここで馬を洗っていたといわれる。



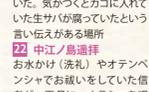
17 春日公民館
春日集落の拠点。獅子小学校春日分校があった。春日の自然・歴史・文化遺産についての解説パネルが展示されている。駐車場の利用可能

18 丸尾山の神
小春日の川の支流。ダンチクの中に石祠がある。寛永3年(1850)銘。初瀬(その初めめの瀬)のときにどぞオカメ(魚)を供える。



19 小春日の三人隠れ
信徒3人が隠れていたと伝えられる洞窟。燈があがって見つかかたという。春日の人だつた。近くの「ひやみず」は、ここに隠れていた信徒が水を汲みに来たところだといわれる。

20 川の神
タタの巨木の目玉の下にまつていたが、県道整備によって木がなくなり、現在は少し上の石積みに移した石祠をまつっている。春の彼岸と同様、神主さんが川の神、地の神を拜む。



春日が伝えてきた 祈りの形

禁教の時代、人々はキリスト教に由来するご神体などを神様としてまつり、キリシタン講に寄り合つて祈り、先祖から伝えられてきた信仰を守りました。

お神様
昔は、神様を納戸の目につかない位置に箱をつくってまつていました(納戸神様)。今は、小さな木箱(オコクラ)にロザリオ(コンタツ)などを納めて、神棚の隅などにまつています。

開けてはならぬ「開けずの箱」。後年、一つの箱を開けたところ、分厚く積もったススの下から、金色の小さなマリヤ像が現れました。オテンパンシヤは元来、苦行の難ですが、オラショを唱え、身体の悪いところをなでて治す、お歳の道具として使われました。

おフクロ様とキリシタン講
「おフクロ様」とは、16枚セットの木札を袋に納めたものです。絵が描かれた札を「おフクロ様」と呼び、マリヤ様にあたる最高に美しいとされました。

キリシタン講のときには、床の間におフクロ様を飾ってお供えをし、お神酒のお下がりをいただいてから、一人ひとり袋から札を引きました。おフクロ様を引いた人が、次の講までオコク(ご飯)をお供えする役目をつとめます。奥の方で拝み、その後、会食をしました。

おフクロ様とキリシタン講
「おフクロ様」とは、16枚セットの木札を袋に納めたものです。絵が描かれた札を「おフクロ様」と呼び、マリヤ様にあたる最高に美しいとされました。

キリシタン講のときには、床の間におフクロ様を飾ってお供えをし、お神酒のお下がりをいただいてから、一人ひとり袋から札を引きました。おフクロ様を引いた人が、次の講までオコク(ご飯)をお供えする役目をつとめます。奥の方で拝み、その後、会食をしました。

おフクロ様とキリシタン講
「おフクロ様」とは、16枚セットの木札を袋に納めたものです。絵が描かれた札を「おフクロ様」と呼び、マリヤ様にあたる最高に美しいとされました。

キリシタン講のときには、床の間におフクロ様を飾ってお供えをし、お神酒のお下がりをいただいてから、一人ひとり袋から札を引きました。おフクロ様を引いた人が、次の講までオコク(ご飯)をお供えする役目をつとめます。奥の方で拝み、その後、会食をしました。



春日集落の田舎暮らし

春日集落の田舎暮らしは、春日集落の歴史を伝える重要な資料です。春日集落の歴史は、春日集落の歴史を伝える重要な資料です。春日集落の歴史は、春日集落の歴史を伝える重要な資料です。

春日集落の歴史は、春日集落の歴史を伝える重要な資料です。春日集落の歴史は、春日集落の歴史を伝える重要な資料です。春日集落の歴史は、春日集落の歴史を伝える重要な資料です。

春日集落の田舎暮らし

春日集落の田舎暮らしは、春日集落の歴史を伝える重要な資料です。春日集落の歴史は、春日集落の歴史を伝える重要な資料です。春日集落の歴史は、春日集落の歴史を伝える重要な資料です。

春日集落の歴史は、春日集落の歴史を伝える重要な資料です。春日集落の歴史は、春日集落の歴史を伝える重要な資料です。春日集落の歴史は、春日集落の歴史を伝える重要な資料です。